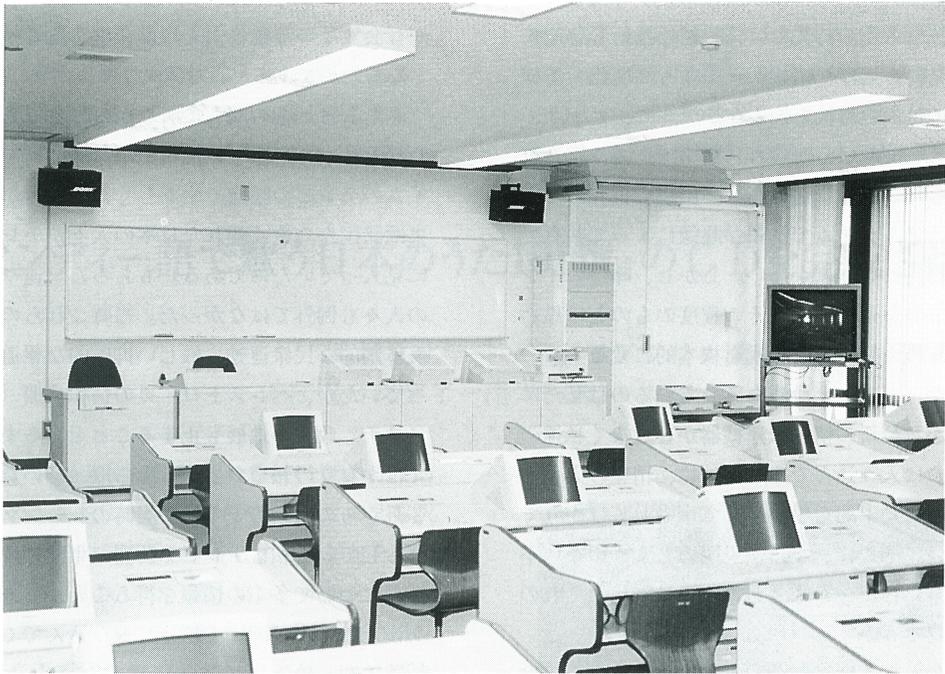


AV JOURNAL

1999年3月 第29号



目 次

| | | |
|------------------------------------|------------|----|
| 「茶の間」からの革命..... | 岡本 武..... | 2 |
| 『ヒンディー語で歌う日本のうた101選』のCDを完成させて..... | 溝上 富夫..... | 3 |
| 平成10年度テープ・ライブラリー利用統計..... | | 6 |
| 視聴覚施設利用案内..... | | 9 |
| 新規購入レーザーディスク一覧..... | | 10 |
| 平成11年度LL教室等時間割表..... | | 11 |

「茶の間」からの革命

附属図書館長 岡本 武

24時間途絶えることなく、地球上を電波は駆け巡り、極地であれ、高峰の頂きであれ、国境を越えて世界の隅々まで届いている。20世紀は情報通信革命の時代であった。その前半期は情報伝達の主要な手段といえば印刷物と電話、ラジオぐらいであった。しかし、第2次世界大戦後の冷戦体制下で凌ぎをけずる科学技術革新の時代には情報通信技術も急速に革命的な発展を遂げ、情報伝達手段も高度化・多様化する日進月歩の時代を迎えた。テレビ、ビデオ、カセットテープやCDが現れ、ファックスや携帯電話が普及した。とくに通信衛星の出現で世界のどこにいてもリアルタイムで情報が映像によって共有できるとは驚異というほかない。しかし、昨今のインターネットの急速な発達はその程度のものとは思われず、従来の人間の生活様式を根本的に変革するのではないかと不安と脅威を感じているのは私だけであろうか？最新の情報伝達機器が容赦なく私達の「茶の間」に入り込んでくるだけに、情報の入手と発信の便利で効率的な手段として享受してばかりではおれない。そこに、なにか説明のしようのない不安な気持ちに日々つきまといられるのは時代おくれの俗物だけだろうか？

思えば今から丁度10年前の世界を震撼させた東欧革命に飛ぶ。1989年の東欧諸国では民主化とソ連支配からの独立を求める民衆運動が波状的に繰り広げられ、ポーランドでの「連帯」運動の勝利、ハンガリーの民主化運動の高揚、チェコスロバキアの「ビロード革命」、「ベルリンの壁」の崩壊、ルーマニアの独裁政権の倒壊と、旧政権は連鎖的に歴史の舞台から転がり落ちたのであった。中国において天安門事件が起こったのもこの年であった。この年はテレビやラジオ、ビデオやカセットテープ、ファックスや電話などの情報機器が民衆の社会変革の運動で歴史上例をみない威力を発揮した初めての経験だったのではなからうか。ポーランドではカトリック教会内でビデオが映され、「連帯」の運動を鼓舞したこと、東独では人々は西側のテレビに見入り、「壁」

通行許可拡大の予定がテレビで伝わるや群集がどつと検問所におしかけ、「壁」崩壊のきっかけとなったこと、チェコスロバキアの実情の報道をめぐるテレビ放送労働者の必死の闘いやルーマニアのテミシヨアラの教会神父のテレビインタビューが独裁打倒の運動に火をつけたこと、などどの国でも情報機器が社会変革の運動に火をつけ、油を注ぐ強力な武器となったのである。

私たちは「茶の間」に居ながらにしてこれらの社会変革を求める激しい民衆の革命的高揚をリアルタイムのテレビの映像で生々しく知ることができた。東欧諸国から遠く離れた日本人々がテレビの画像に見入っていたのである。もちろんソ連や東欧諸国の人々も例外ではなかった。当時これらの国々では反体制的な民衆運動に厳しい抑圧的な報道規制を行っていたが、ペレストロイカの情報公開（グラスノスチ）政策の進展も止まることを知らず、マスコミはかなりの報道の自由を勝ち取っていた。1989年3月からの激動の1年間、当時のレニングラードで暮らしていた私もテレビや新聞で東欧諸国の民主化運動について多くの情報を得ることができた一人であった。人々は国境を越えて飛び込んでくる電波も「茶の間」のテレビやラジオで捕らえ、ビデオやカセットテープにとっては友人や知人に渡したり、電話で新しい情報の交換をして情勢の動向に目を凝らしていた。さまざまな情報通信手段を媒体に市民たちは情報を交換し、結束を固め、街頭の運動に立ち上がったのである。ソ連・東欧の体制転換は家庭の「茶の間」を情報の入手と発信の基地とした「情報通信革命の時代」の革命であったといっても過言ではあるまい。それは200年前のフランス革命の時代には考えられないことであった。

古今東西、情報を独占する者が権力をにぎり、権力者は情報を大衆を操作する支配の有効な手段としてきた。今世紀のヒトラーやスターリンの独裁支配はその典型であったし、日本の軍国主義の支配も例外ではなかった。しかし、それほどではないにして

も、今だに世界のどの国の権力者も情報の独占と操作のために巨費を惜しまず、近代的な情報通信技術で装備することを怠っていない。権力者の古典的な統治手法がその有効性をまだ失っていないからだ。

だが、ソ連・東欧の市民革命の歴史的な経験を見るまでもなく、情報通信技術の急速な発展は、民衆の側にもこれまでにない権力の横暴に対する監視と批判の強力な武器を提供している。とくに地球規模で結ばれたインターネットなどの近代的な情報伝達手段の普及は、権力者にとって大きな脅威になってきているに相違ない。民衆は情報機器を容易に入手でき、「茶の間」を情報の入手と発信のステーションにする、質的に新しい時代に入ったからである。その国がどれほど民主主義社会の実質をそなえているかは、どの程度国民に情報が公開され、容易に入

手できるかということによっても決まるともいえよう。情報化時代に入った現代の社会では、より多くの人々がより正確で、より多くの情報をより早く、どこでも入手でき、それを交換し、自ら情報を発信できるかが民主主義の存立の基礎条件になっていることに疑いはない。社会の民主化が進めば進むほど、権力者は情報独占にますます安閑としておれなくなるのである。

ソ連・東欧革命では、「茶の間」という日常生活の場が民衆の革命的高揚の情報ステーションに容易に変わり、社会変革の拠点となった歴史から世界の権力者たちはどのような教訓をえたのだろうか？

これまでAV問題にそっぽを向いてきた私が情報化時代の世界史の激動からそんなことを思うようになって、急に情報機器に関心を持ち始めた昨今である。

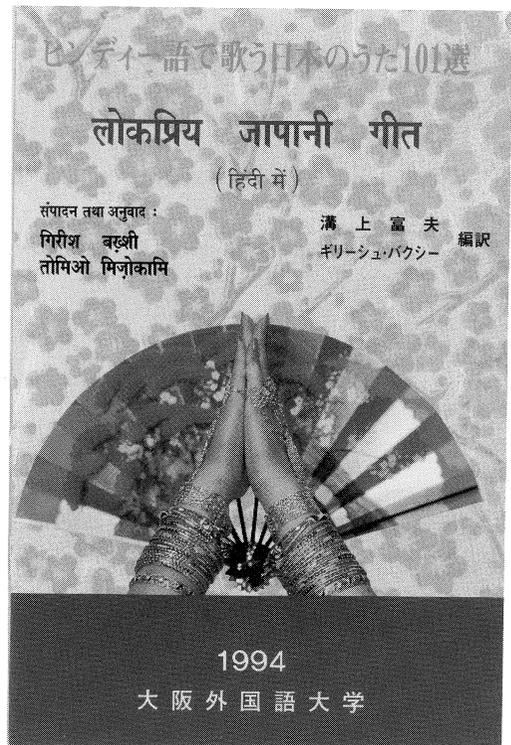
『ヒンディー語で歌う日本のうた101選』のCDを完成させて

地域文化学科・アジアアフリカ講座
(ヒンディー語コース)

溝 上 富 夫

筆者は、ヒンディー語教育の教材に資する目的で、上記の本をギリッシュ・バクシー氏との共編訳で1994年に本学から出版し、その中から36曲を選んで2枚のCDも出版した。第1集は、サウンドワークス出版『ヒンディー語で歌う日本のうた』(MN-679, 本学資料室の整理番号はMTH-1)であり、第2集は、オンキョー株式会社出版の『チャダ日本の心を母国語で熱唱する』(OMC-700, 本学資料室の整理番号はMTH-152)である。前者の歌い手は藤井千尋さん、後者はプロのインド人歌手チャダである(1曲のみ藤井さんとチャダとのデュエットあり)。

今回、主として藤井さん、一部チャダ氏の協力を得て、上記の本に収録されている残りの曲もすべて録音して、次の通り4枚のCDを、学生諸君の自習用として資料室に置くことにした。録音は、視聴覚資料係の青山功氏の全面的な協力を得て、一部を除き、本学の録音室でおこなった。青山氏に謝意を表します。便宜上、第3集～第6集とした。曲の順序はテキスト通り、つまり時代順となっている。



ヒンディー語で歌う日本のうた 101選 (第3集)

①われは海の子②早春賦③朧月夜④故郷⑤浜辺の歌
⑥濱千鳥⑦丘を越えて⑧サーカスの唄⑨国境の町⑩
夕日は落ちて⑪人妻椿⑫青い背広で⑬旅の夜風⑭一
杯のコーヒーから⑮純情二重奏⑯別れ船⑰南から南
から⑱かえり船⑲花の街⑳さくら貝の歌

(MTH-1/3)

ヒンディー語で歌う日本のうた 101選 (第4集)

①長崎の鐘②白い花の咲く頃③水色のワルツ④あこ
がれの郵便馬車⑤君の名は⑥雪の降る町を⑦高原列
車は行く⑧別れの一本杉⑨ここに幸あれ⑩かあさん
の歌⑪上を向いて歩こう⑫北上夜曲⑬下町の太陽⑭
忘れな草をあなたに⑮さよならはダンスの後に⑯悲
しい酒

(MTH-1/4)

ヒンディー語で歌う日本のうた 101選 (第5集)

①君といつまでも②バラが咲いた③夢は夜ひらく④
若者たち⑤銀色の道⑥今日の日はさようなら⑦この
広い野原いっぱい⑧世界は二人のために⑨虹色の湖
⑩小さな日記⑪今日でお別れ⑫白いブランコ⑬抱擁
⑭誰もいない海⑮わたしの城下町⑯恋の町札幌⑰く
ちなしの花⑱ふれあい

(MTH-1/5)

ヒンディー語で歌う日本のうた 101選 (第6集)

①奥飛騨慕情②鳳仙花③娘よ④夫婦坂⑤熱き心に⑥
愛さんさん⑦命くれなぬ⑧六甲おろし⑨ふりむけば
ヨコハマ⑩蛍⑪芭蕉布⑫ゆうなの花
付録⑬大阪外大校歌⑭印度語部の歌

(MTH-1/6)

これほどの数の日本の歌が外国語に訳され(しかも、歌われるように)たのは、おそらくヒンディー語が最初であろう。市販するには、著作権等の面倒な問題をクリアしなければならぬ。第3集-第6集は著作権を取っていないので、市販はできない。教育用として、外大の視聴覚資料室に保管されることになる。私は、個人的には、この資料は語学学習上、おおいに効果があると信じている。しかし、今の若い学生には、歌が古すぎるという不満があるようだ。なかには、ナツメロの好きな学生もいて、そういう学生とはおおいに意気投合できるのだが、大部分の学生には、収録の曲が年を経るほどだんだんと馴染みにくくなって来ているのは遺憾ながら事実である。

さりとて、ニューミュージックをヒンディー語に翻訳する気は筆者にはない。どうも、ヒンディー語には合わないのだ。もちろん、私の偏見かもしれない。今の学生諸君に、将来その面での挑戦を期待したい。それまでは、ナツメロと演歌と叙情歌で我慢して欲しい。「古い」からダメだと決めつけないで、とにかく歌ってみて欲しい。きっと、その良さが理解されると信じる。なか、阪神タイガースへの思いがひととき強い私は、「六甲おろし」を厚かましくも藤井さんとデュエットで吹き込んでしまった。阪神が優勝の暁には、「六甲おろし」をヒンディー語で甲子園球場のスタンドで歌ってみたいのだが、果たして、この夢は私の在職中に実現するだろうか？

さて、「付録」として、歌集にはないが、本学の「校歌」と「印度語部の歌」のヒンディー語訳も藤井さんに録音してもらった。今頃、日本語の校歌さえ知らない学生がほとんどだと思うが、いい歌詞なので、じっくり観賞してみたいのだが、いずれもプロのバリトン歌手に吹き込んでもらったCDがある。

本学の前身である大阪外国語学校と大阪外事専門学校時代には、現在の専攻語(1994年の大学改革以前の語学科)は語部と称していた。そして、たいいてい語部には、語部の歌があった。当時の学生が作詞・作曲したもので、実際に学内の諸行事では歌われていたという。今でも、年輩の卒業生なら覚えている人がいる。印度語部の歌は昭和16年に作られたもので、これについては、かつて「ひろば」の第122号(平成8年1月19日発行)で紹介したので、ここでは日本語の歌詞は省略して、ヒンディー語訳のみを紹介しよう。

भारतीय भाषा विभाग का गीत

इतिहास कई बार बदले भी तो
ऊर्मि सदा उठी हिंद-सागर में
गंगा की यह धारा यों सदा की
अब भी तटों को जाए बीते युगों के

पीपल की उस छाँह में है पली-पोसी
भारतीय विचारों की खोज में यों ही
छात्र ओ हो तेरा यही प्रयास रे।

मुक्ति औ करुणा का घंटा बाजे जब
पमीर पहाड़ी पे मेघ हटेंगे तब
एशिया की आत्मा की भोर होते
ओसाका शहर में यह खिला है यों
सुंदर भाषा -अर्जन को यही ज्ञानपीठ
युवाओं की अभिलाषा ज्ञानार्जन को
छात्र ओ हो तेरा गौरव यों ही रे।

また、校歌のヒンディー語訳は次の通りである。

ओसाका विदेशी भाषा— विश्वविद्यालय का गीत

जग में जो छा रही थी युद्ध-घटा
अन्ततः साफ़ होके
पूर्वी वह आसमान में भोर का
शुक्रतारा एक जो
यही तो ओसाका विदेशी भाषाओं
का पीठ
थाम लो थाम लो शान्ति का वह
झंडा
पुकारो पुकारो नेह की यह भाषा
चमकाओ फिर संस्कृति की वही
रोशनी ।

कल को था सरकंडा घना ही
ओसाका खाड़ी में
आज तो हाँ धड़के जो हमारे
जापान का दिल है वह
वहीं पे उछले जो हमारे यौवन

का लहू ।

इकोमा के पहाड़ों की छाया हरी
कोमल है कितनी
चीनू के सागर सतह पे ऊर्मि

पावन-सी आ रही
यहीं तो जन्मभूमि है हमारी
आत्माओं की ।

उत्तर में सायबेरिया के हिम-ढके
मैदानों तक ही
दक्खिन में दक्खिनी सागर की
लहरें धुंधली वह सीमा
हमारे नौजवानों के कर्मों की है
भूमि ।

कूटनीतियों के मेघ जो जग को
लपेटें भी तो
सुना है गया यह रोशनी प्राची से
ही शुरू हो
कितना बड़ा है लक्ष्य हमारी
गाइदाई का ।

〈LL便り1〉

平成10年度(4月～12月)テープ・ライブラリー利用統計

1. テープ・ライブラリー、マルチメディア語学自習室の資料、機器の月別利用者数です。

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 計 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|--------|
| ビデオ・LD | 1,228 | 2,054 | 2,576 | 1,858 | 172 | 1,537 | 2,554 | 1,528 | 1,541 | 15,048 |
| C D | 68 | 94 | 134 | 68 | 4 | 73 | 169 | 66 | 74 | 750 |
| カセットテープ | 108 | 161 | 304 | 126 | 20 | 200 | 287 | 255 | 221 | 1,682 |
| パソコン | 171 | 368 | 635 | 602 | 74 | 463 | 667 | 759 | 789 | 4,528 |

*パソコンは5階マルチメディア語学自習室の利用者数です。

2. 利用の多かった音声資料(CD・カセットテープ)です。資料名||資料番号=利用回数の順で記載しました。
 〈CD〉 〈カセットテープ〉

- | | |
|---------------------------------------|----------------------------------|
| ① グラモフォンクラシックCDベスト100 MC-0002=141回 | ① TOEICリスニングの徹底対策 E-0683=84回 |
| ② TOEICスーパー模試600問 XL-0009=96回 | ② TOEIC標準問題集 E-0679=39回 |
| ③ 世界民族音楽大集成 MT-0012=61回 | ③ TOEIC必須イディオム2200 E-0680=38回 |
| ④ 地球の音楽 MT-0014=47回 | ④ 英検準1級全問題集カセット E-0706=36回 |
| ⑤ TOEIC入門 XL-0008=34回 | ⑤ TOEIC基本問題集 E-0682=35回 |

3. 利用の多かった映像資料です。資料名(制作年) / 監督名 || 資料番号=利用回数の順で記載しました。資料の紹介はLDのジャケットより引用しました。

〈英語〉

- | | |
|---|---|
| ① ベスト・フレンズ・ウエディング('97) / P・J・ホーガン E-0838=208回 ジュリア・ロバーツ主演のラブ・ロマンス。制作は「ゴースト/ニューヨークの幻」のジェリー・サッカー。 | ④ スクリーム('96) / ウェス・クレイヴン E-0825=182回 1997年ジェラルメ国際ファンタスティカ映画祭グランプリ、観客賞受賞作品。ホラー映画の秀作。 |
| ② イングリッシュ・ペイシェント('96) / アンソニー・ミンゲラ E-0828=204回 第69回アカデミー賞9部門受賞に輝く、壮絶な愛を描くミステリアスなラブストーリーの歴史的傑作。 | ⑤ ザ・エージェント('97) / キャメロン・クロウ E-0819=171回 トム・クルーズ主演のロマンチックなサクセス・ストーリー。 |
| ③ トレインスポットティング('96) / ダニー・ボイル E-0805=190回 1996年のイギリス・アカデミー賞では脚色賞を受賞。90年代最高の陽気で悲惨な青春映画。 | ⑥ マイルーム('96) / ジェリー・ザックス E-0793=159回 |
| | ⑦ ライアーライアー('97) / トム・シャドヤック E-0839=158回 |
| | ⑧ フィフス・エレメント('97) / リュック・ベッ |

ソン Ⅵ E-0840= 157回

- ⑨ エビータ('96) /アラン・パーカー Ⅵ E-0824
= 151回

〈英語以外〉

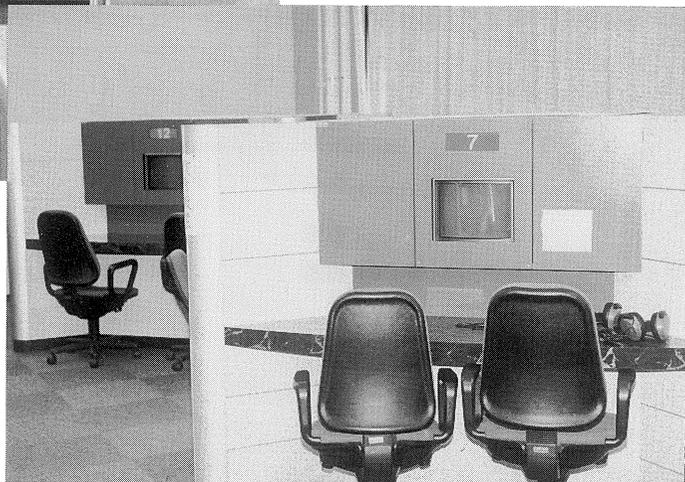
- うなぎ('97) /今村昌平 Ⅵ J-0256= 102回
第50回カンヌ国際映画祭グランプリ受賞作品。
- 天使の涙('95) /ウォン・カイ Ⅵ C-0272=84
回 (中国語)
「恋する惑星」のウォン・カイ監督のエモー
ショナルな群像劇。
- コーリヤ 愛のプラハ('96) /ヤン・スヴィエ
ラーク Ⅵ Cz-0017=68回 (チェコ語)
1997年アカデミー賞外国語映画賞受賞。東京
国際映画祭ではグランプリを受賞。

〈一般教養〉

- 世界の車窓から (全24巻) Ⅵ WJ-0042=87回
- 映像でつづる20世紀の記録 (全31巻) Ⅵ WJ-30=52回
- 世界民族音楽大系 (全16巻) Ⅵ WW-22=31回

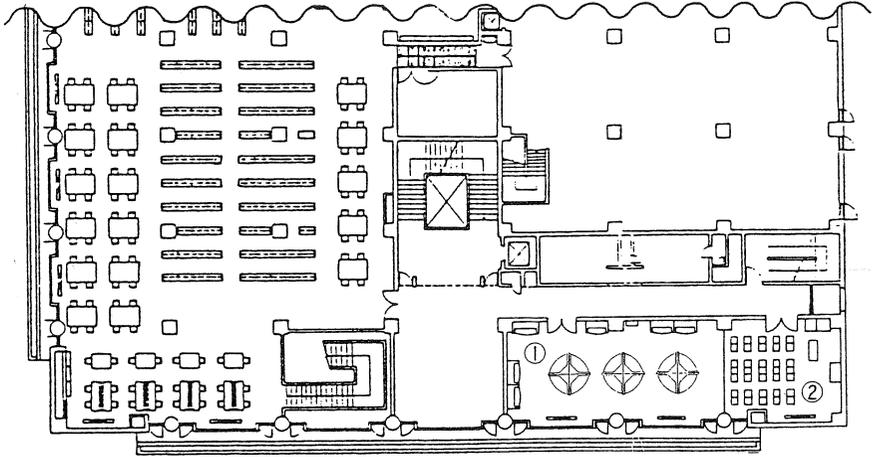
- ⑩ セブンティーン('97) /ガイ・ファーランド Ⅵ
E-817= 149回

- 八日目('96) /ジャン・ヴァン・ドルマン Ⅵ F
-0316=67回 (フランス語)
1996年カンヌ国際映画祭最優秀男優賞受賞。
- 青いパイヤの香り('93) /トラン・アン・ユ
ン Ⅵ V-0014=41回 (ベトナム語)
1993年カンヌ国際映画祭新人監督賞受賞作品。
- イル・ポルスティーノ('95) /マイケル・ラド
フォード Ⅵ It-0111=39回 (イタリア語)
1995年アカデミー賞オリジナル音楽賞受賞作
品。



視聴覚教育施設平面図

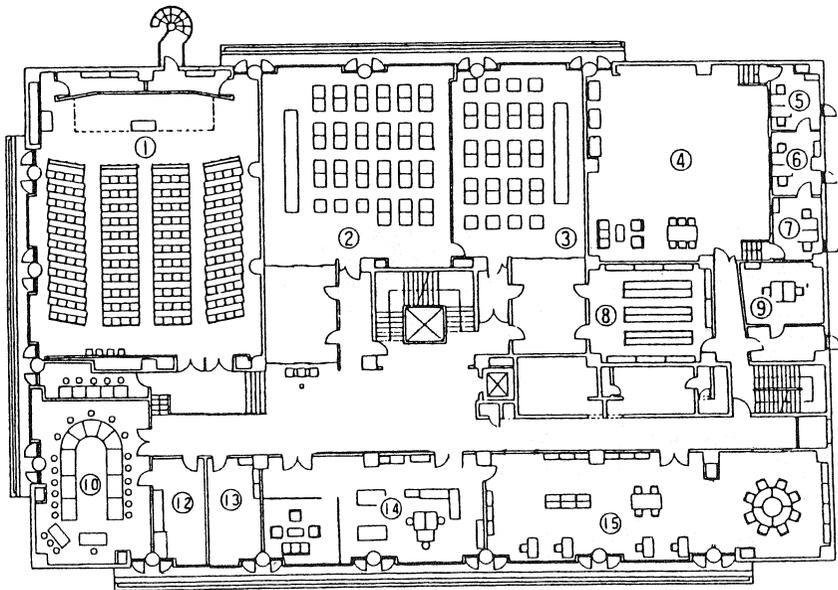
3
階



①ビデオ自習室

②3VR (ビデオルーム)

4
階



①AVホール

⑥調整室

⑪同時通訳室

②4-I L.L教室

⑦企画室

⑫資料編集室

③4-II L.L教室

⑧4VR (ビデオルーム)

⑬衛星放送受信室

④スタジオ

⑨録音室

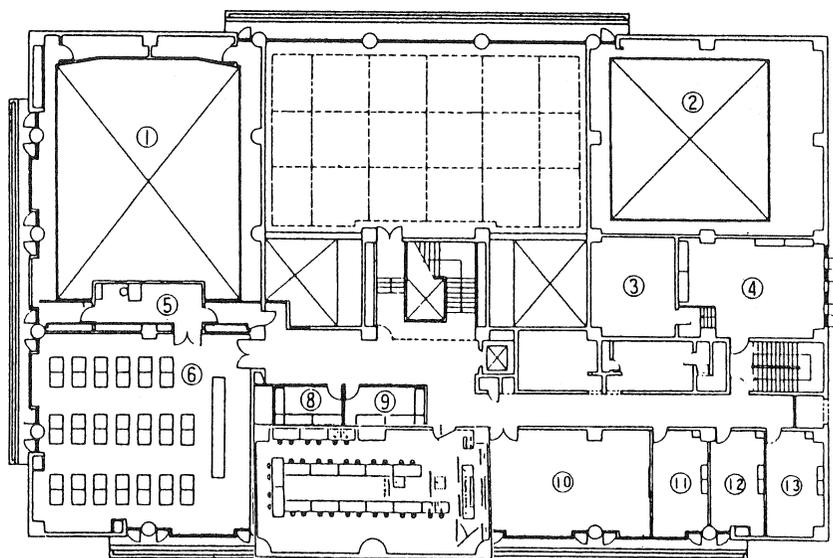
⑭事務室

⑤編集室

⑩デジションルーム

⑮テープライブラリー

5階



- | | | |
|----------|---------------|------------|
| ①視聴覚教室吹抜 | ⑥5-I L.L教室 | ⑪教材作成室 I |
| ②スタジオ吹抜 | ⑦5-II L.L教室 | ⑫教材作成室 II |
| ③無響室 | ⑧海外放送受信室 | ⑬教材作成室 III |
| ④音声実験室 | ⑨準備室 | |
| ⑤モニター室 | ⑩マルチメディア語学自習室 | |

視聴覚施設利用案内

1. テープ・ライブラリー

テープライブラリーは、語学テープ、CD、音楽テープ、CD、また、語学、映画、演劇等のビデオ、レーザー・ディスク等のAV資料の視聴ができます。

①利用方法

資料は、4階テープ・ライブラリーに一部開架してあります。その他は、冊子目録で検索して下さい。利用したい資料が見つければ、AV資料請求書に所定の事項を記入し、ライブラリーカードを添えて提出し、視聴ブースの指定を受け、視聴します。

②開館時間・休館日

〈開館時間〉

月～金曜日 9:30～19:45 土曜日 10:00～16:00

〈休館日〉

日曜日・祝日(振替休日を含む)・長期休業中の土曜日・本学創立記念日・長期休業中の一定期間。

2. マルチメディア語学自習室

①利用対象者

利用対象者は、原則として教職員、情報処理科目等を受講し、ユーザーIDを所持した学生とします。

②利用方法

利用者は、図書館4階テープ・ライブラリーカウンターで所定の手続きを行って下さい。

③開室時間

月・水曜日 9:30～12:30 火・木・金曜日 9:30～16:30

〈L L便り2〉

新規購入映像資料 (レーザーディスク) 一覧

その14

(1999年2月現在)

| 資 料 名 | 音 声 | 資料番号 |
|---|-------------|--------|
| Telling Lies in America (セブンティーン) | (英 語) | E-0817 |
| Lost Highway (ロストハイウェイ) | 〃 | E-0818 |
| Jerry Maguire (ザ・エージェント) | 〃 | E-0819 |
| Leaving Las Vegas (リービング・ラスベガス) | 〃 | E-0820 |
| Mighty Aphrodite (誘惑のアフロディーテ) | 〃 | E-0821 |
| Seven (セブン) | 〃 | E-0822 |
| Breaking the Waves (奇跡の海) | 〃 | E-0823 |
| Evita (エビータ) | 〃 | E-0824 |
| Scream (スクリーム) | 〃 | E-0825 |
| The Relic (レリック) | 〃 | E-0826 |
| The English Patient (イングリッシュ・ペイシエント) | 〃 | E-0828 |
| Everyone Says I Love You (世界中がアイ・ラブ・ユー) | 〃 | E-0833 |
| Bound (バウンド) | 〃 | E-0834 |
| Feeling Minnesota (フィーリング・ミネソタ) | 〃 | E-0835 |
| The Devil's Own (デビル) | 〃 | E-0836 |
| Con Air (コン・エアー) | 〃 | E-0837 |
| My best friend's wedding (ベスト・フレンズ・ウェディング) | 〃 | E-0838 |
| Liar Liar (ライアーライアー) | 〃 | E-0839 |
| The Fifth Element (フィフス・エレメント) | 〃 | E-0840 |
| William Shakespeare's Romeo and Juliet (ロミオ&ジュリエット) | 〃 | E-0856 |
| Davil's Advocate (ディアボロス) | 〃 | E-0860 |
| Donnie Brasco (フェイク) | 〃 | E-0861 |
| The Full Monty (フル・モンティ) | 〃 | E-0862 |
| Scream 2 (スクリーム 2) | 〃 | E-0863 |
| I Know what You Did Last summer (ラストサマー) | 〃 | E-0864 |
| Desperate Measures (絶対×絶命) | 〃 | E-0865 |
| Face/off (フェイス/オフ) | 〃 | E-0866 |
| As Good As It Gets (恋愛小説家) | 〃 | E-0867 |
| Good will Hunting (グッド・ウィル・ハンティング旅立ち) | 〃 | E-0857 |
| Seven Years in Tibet (セブン・イヤーズ・イン・チベット) | 〃 | E-0858 |
| Titanic (タイタニック) | 〃 | E-0859 |
| Le huitieme jour (八日目) | (フ ラ ン ス 語) | F-0316 |
| うなぎ | (日 本 語) | J-0256 |
| パラサイト・イブ | 〃 | J-0257 |

平成11年度 LL教室等時間割表

9:10~10:40 10:50~12:20 13:10~14:40 14:50~16:20 16:30~18:00 18:10~19:40 19:50~21:20

| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|-------|-------|------------|-------------|-------------|---------|-----------|------------|--------|
| 月 | 4-I | S/沖原 | D/塩路 | C/張 | C/上神 | DM/バルダン | | F/小沢 |
| | 4-II | B/南田 | B/キンエー | DM/バルダン | H/溝上 | 院/林田 | | E/スターク |
| | 5-I | DM/斉藤 | E副/ドランス | E副/ドランス | E副/ドランス | E副/ドランス | C/上神 | F/安生 |
| | 5-II | | PB/林田 | F/安生 | F/安生 | E/杉本 | | |
| | 3VR | | | PH/ジョイ | UR/松村 | | | |
| | AVホール | | | | | | | |
| 火 | 4-I | C/待場 | E/スミス | E/スミス | PB/林田 | | | |
| | 4-II | | H/シュルガー-スガワ | H/シュルガー-スガワ | TR/キタウラ | C/張 | | |
| | 5-I | | PB/林田 | M/塩谷 | IT/郡 | | | |
| | 5-II | | IT/郡 | IT/マンチョーニ | | | | |
| | 3VR | | | | | IT/中江 | | |
| | AVホール | | | | 認知心理/苧坂 | 教育心理/三雲 | | |
| デジジョン | C/待場 | C/待場 | | | C/杉村 | | | |
| 水 | 4-I | P/ラジャブ | C/山崎 | C/上神 | D/吉満 | D/吉満 | D/友田 | |
| | 4-II | TR/藤家 | V/富田 | S/千葉 | E/スターク | | E/早瀬 | R/神山 |
| | 5-I | C/古川 | IT/郡 | C/山崎 | R/神山 | R/神山 | | C/青野 |
| | 5-II | | SW/トゥーレ | | HG/早稲田 | IT/郡 | | |
| | 3VR | PB/ローザ | PH/大上 | | K/朴 | C/張 | | |
| | AVホール | | 芸術論/上倉 | DM/田邊 | | 総合/扇 | | |
| | デジジョン | | E/船山 | | | | | |
| 5MA | | | | IT/郡 | | | | |
| 木 | 4-I | K/朴 | V/富田 | | UR/タバスム | P/ラジャブザーテ | | |
| | 4-II | R/カザケーヴィッチ | R/カザケーヴィッチ | | | IN/アイブ | | |
| | 5-I | E副/上田 | PH/大上 | | | | | |
| | 5-II | | B/南田 | | | DM/福居 | | |
| | 3VR | | PH/ジョイ | 院/バルダン | DM/バルダン | | | |
| | AVホール | PH/ジョイ | 女性学/武田 | | | 自然地理/福本 | | |
| 金 | 4-I | HG/早稲田 | S/松本 | IT/井本 | C/宿 | | D/甲田 | S/松本 |
| | 4-II | T/宮本 | PH/大上 | D/塩路 | | M/今岡 | R/カザケーヴィッチ | C/山崎 |
| | 5-I | SW/トゥーレ | E/舟阪 | R/神山 | E副/新屋敷 | E副/新屋敷 | E/スミス | |
| | 5-II | E/上田 | PH/ジョイ | | F/ボカール | F/ボカール | E/田尻 | |
| | 3VR | PB/ローザ | PB/ローザ | | K/朴 | | | |
| | AVホール | | | R/富浪 | | C/深尾 | | |

衛星放送受信のお知らせ

衛星放送受信室では、下記の衛星放送を受信し、UHFのチャンネルに変調して送出しています。
各放送は、テープ・ライブラリーだけでなく、A、B棟の各共同研究室でも24時間視聴が可能ですのでご利用下さい。

チャンネル (UHF)

| | |
|------|-----------|
| 13ch | CNN |
| 15ch | 中国語放送 |
| 17ch | ロシア語放送 |
| 21ch | 放送大学 |
| 25ch | NHK衛星第2放送 |
| 27ch | NHK衛星第1放送 |

AV Journal —第29号—

1999年3月27日発行

編集 大阪外国語大学視聴覚教育委員会
附属図書館視聴覚資料係
発行 大阪外国語大学
印刷 株式会社 一心社